

2025年10月度 関西ゴルフ連盟 男女月例競技会

期 日 男子：2025年10月7日
女子：2025年10月21日
場 所 芦屋カンツリー倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
2. 修理地は青杭を立て、白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かせない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 規則16.1に基づいて救済を受ける場合、防球ネットの上、中、下を通さずに完全な救済のニヤレストポイントを決めなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰
10. 特定の用具の使用制限
 - a.『適合ドライバーヘッドラスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
 - b.『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
 - c.『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
 - d.『壊れた、または著しく損傷したクラブの取り換え・ローカルルールひな型G-9』を適用する。
 - e.『動力付き移動機器の使用禁止・ローカルルールひな型G-6』を適用する。
ただし、委員会が認めた場合や、事後承認された場合を除く。また、キャディーが乗用カートに乗ることは認められる。
11. 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
ローカルルールの違反の罰：
 - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
12. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
ローカルルールの違反の罰：一般的の罰。
13. 危険な状況のためのプレーの中止およびその他すべての中止およびプレーの再開は、全てカートに付設のナビからの警告音および画面表示によって伝えられる。（規則5.7b参照。）

競技の条件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. タイの決定
3位までにタイが生じた場合は、以下の順で順位を決定する。
10番～18番ホールの合計スコア⇒13番～18番ホールの合計スコア⇒16番～18番ホールの合計スコア⇒18番ホールのスコア⇒4番～9番ホールの合計スコア⇒7番～9番ホールの合計スコア⇒9番ホールのスコア⇒委員会によるくじ引き。

3. 競技終了時点

成績表が KGU ホームページに掲載された時点をもって終了したものとみなす。

4. プレーの進行（男子のみ）

プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。

①前半 9 ホールのプレー所要時間が 2 時間 30 分以上

②且つ、先行組より 15 分以上遅れた場合

上記の違反はその組全員に 1 打罰とし、前半の最終ホールに罰打を付加する。ただし、委員会が特別に認めた場合は除く。

5. コールオン方式

パー 3 のホールに限り、プレーのペースを全体的にスピードアップするため、先行組のプレーヤーは自分の組の誰もまだパットを始めていない段階で後続組の全員がティーアイングエリアまで来ている場合、グリーン上にあるすべての球の位置をマークして拾い上げ、後続組のプレーヤー全員がティーショットを済ませるまでプレーを控え、後続組にティーアイングエリアからプレーさせることができる。先行組からプレーすることを求められ、後続組がそれに応じたときは、その段階で後続組の各プレーヤーがその球を拾い上げて良いとの許可を先行組に与えたものとみなす。

注意事項

1. 使用ティーマーカーは男子青色、女子白色とする。

2. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。

一般社団法人 関西ゴルフ連盟
競技委員会